



1年生を迎える会を終えて

4月28日(金)に1年生を迎える会を行いました。全校児童が体育館に集まるのは、避難訓練と合わせて、今年度2回目です。新型コロナウイルス感染症の影響で、全体が参集して集会活動を行うことができませんでしたが、感染状況を考慮し、感染対策を図って1年生を迎える会を実施しました。

この日の朝、3、4、5年生が1年生へプレゼントを贈りました。3年生は、ゴムを使ったおもちゃの「ぴよこぴよこがえる」、4年生はこいのぼりのメッセージカード、5年生は王冠を贈りました。遊び方を教える3年生、一人一人に心のこもった言葉を書いた4年生、優しく王冠をかぶせてあげた5年生、それぞれの思いが伝わってきました。

集会では、2年生が「何でも聞いてね」を披露。お茶がこぼれた時、忘れ物をした時、図書室の場所が分からない時、どうすればよいかを楽しく教えていました。1年前の自分たちのことを思い出しながら発表していたことでしょう。

6年生は、「空飛びじゅうたん」で、1年生をマットに乗せて運びました。マットを上下させながら、空を飛んでいるようにしていました。

1年生は、集会のお礼として校歌を披露しました。入学式では聞いただけだった校歌を歌うことができるようになりました。1年生はどんどんできることが増えています。

1号でお伝えした「集い、対話し、高め合う学校」という意味では、「集うことのよさ」を今回の集会で体感することができました。今後も学校が安心して集まる場となるように努めていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。

整理・整頓と自主性

先月25日(火)は雨が降っていましたが、子どもたちは傘をさして登校しました。傘置き場の様子を見てみると整然と置かれていました。靴箱には、長靴もありましたが、こちらもきれいに置かれていました。

一人一人が気を付けていることはもちろんですが、係として、もしくは自主的に整理をしている子もいます。学習環境を整えることの大切さとともに、自主的にみんなのために頑張っている子がいることも、伝えていきたいと思っております。

